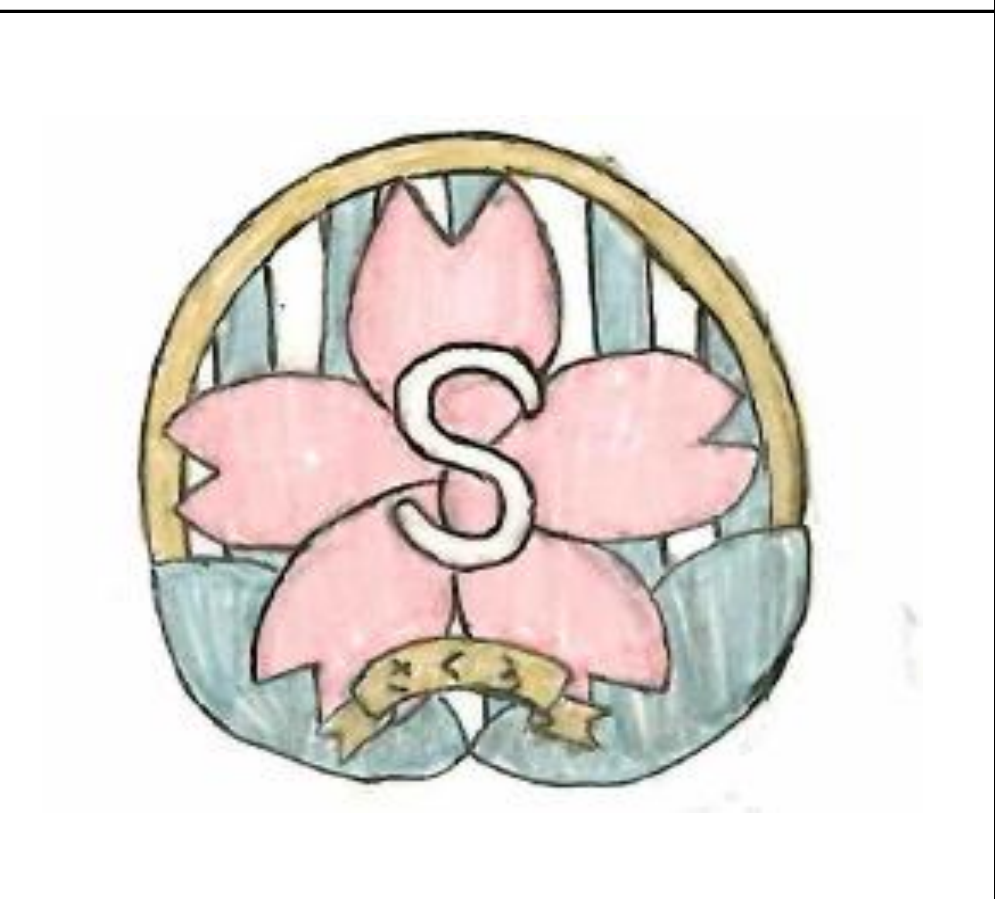
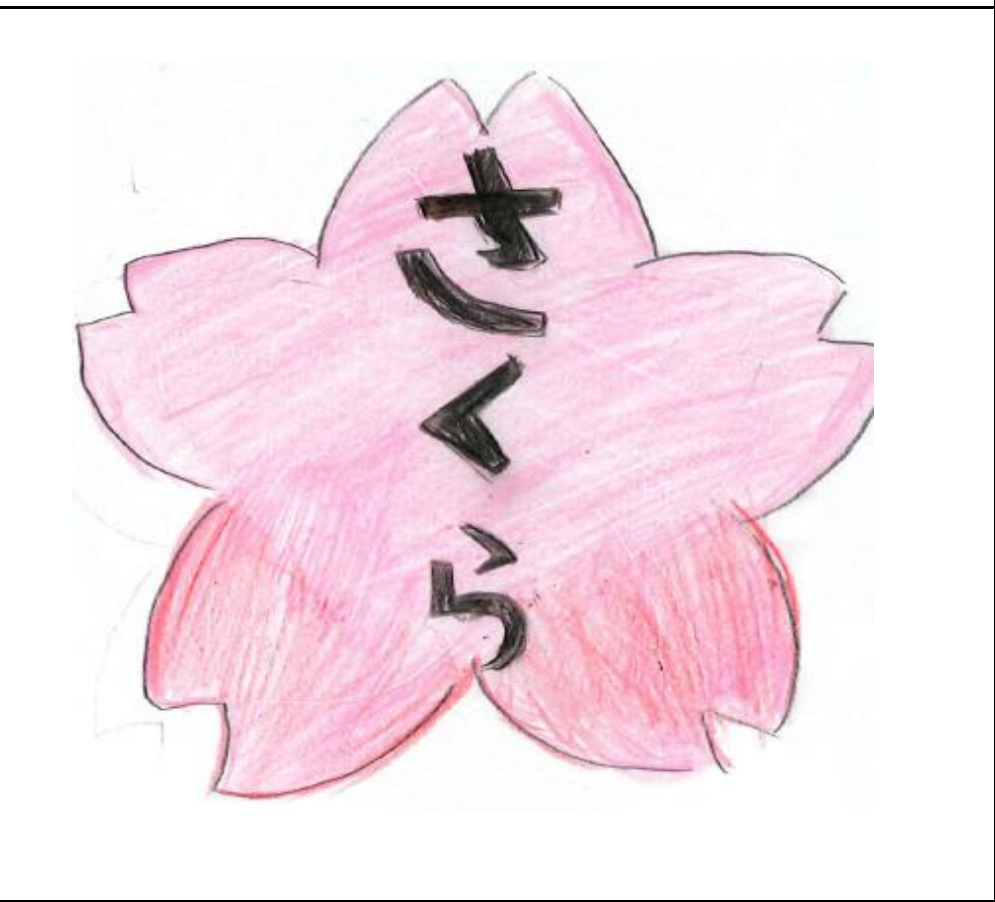
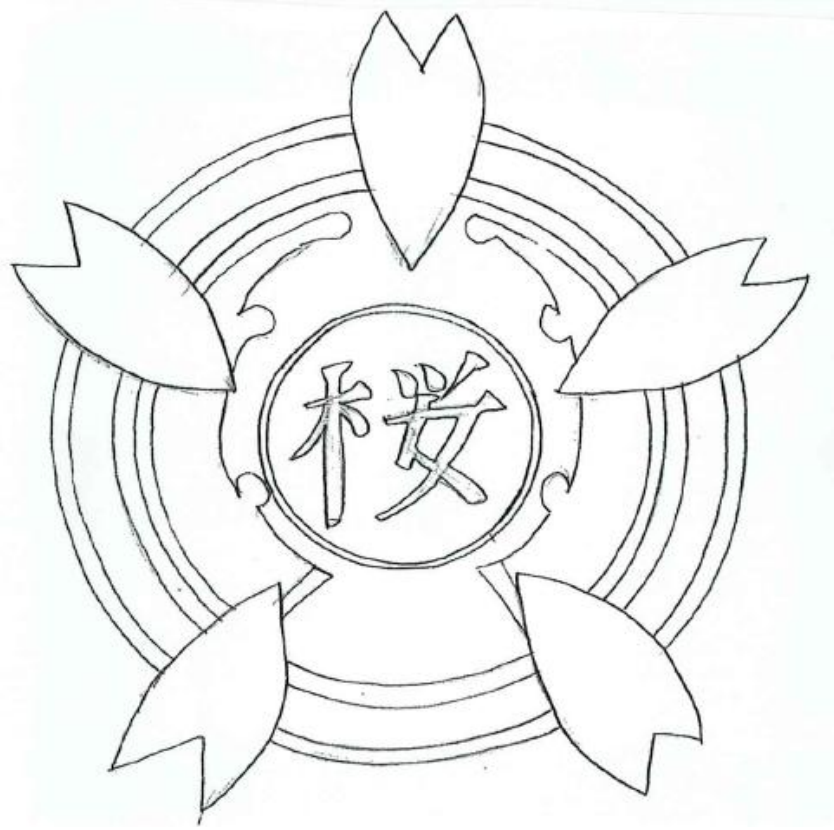


No.	応募デザイン	デザイン理由	応募者区分
1		・表しているさくら⇒生徒、枝⇒先生 ・エゾヤマザクラが少し前かがみで、真ん中から光が出ているようにした。生徒一人ひとりに才能や個性があること。そしてそれがどんどん開花していくことを表しています。 ・枝がさくらを包むように書いている⇒あたたかく生徒を見守っている様子を表しています。	生徒
2		・枝に桜を書いている⇒たくさんの生徒たちがこの桜のようにきれい咲いていく様子を表している。 ・さくらの文字の周りに桜吹雪を書いた⇒元気に学校で過ごしている姿や楽しんでいる生徒たちの表情や様子を表している。	生徒
3		学校名がさくら義務教育学校なので、桜を主張したデザインです。真ん中のSじゃ学校名が分かりにくいため、さくらを書いて少しでもわかるようにしてみました。桜だけでは背景がさみしいため、ボーダーを背後にいました。	生徒
4		学校に「さくら」が入っているので、背景を桜のイラストにして「さくら」という文字をいれました。	生徒

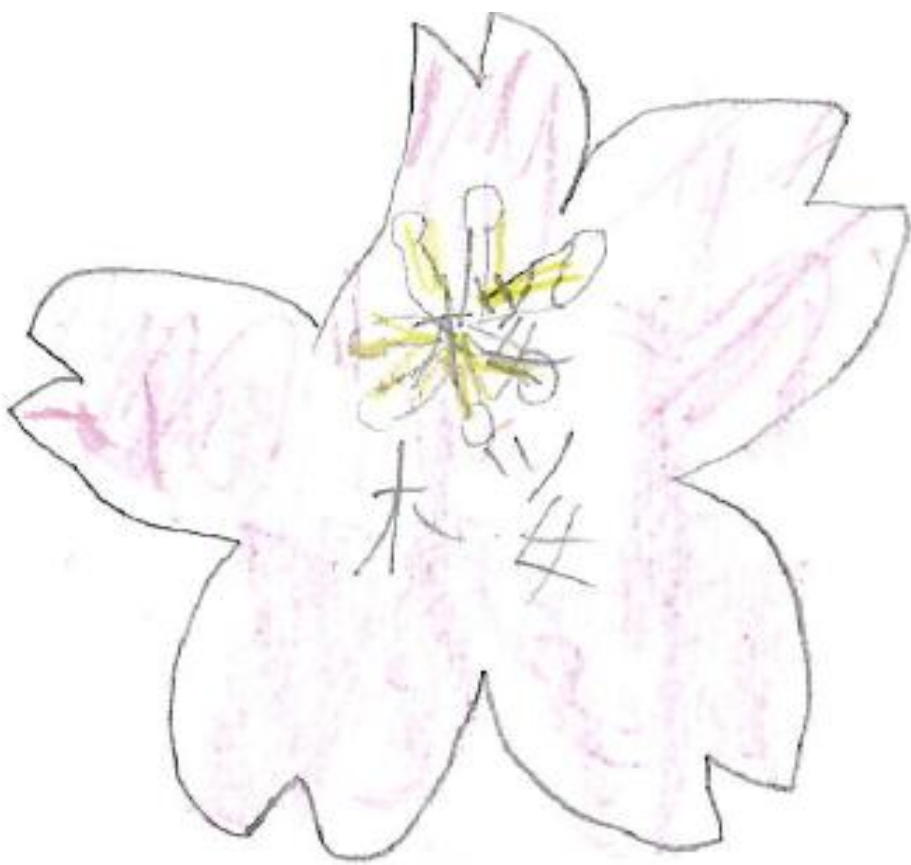
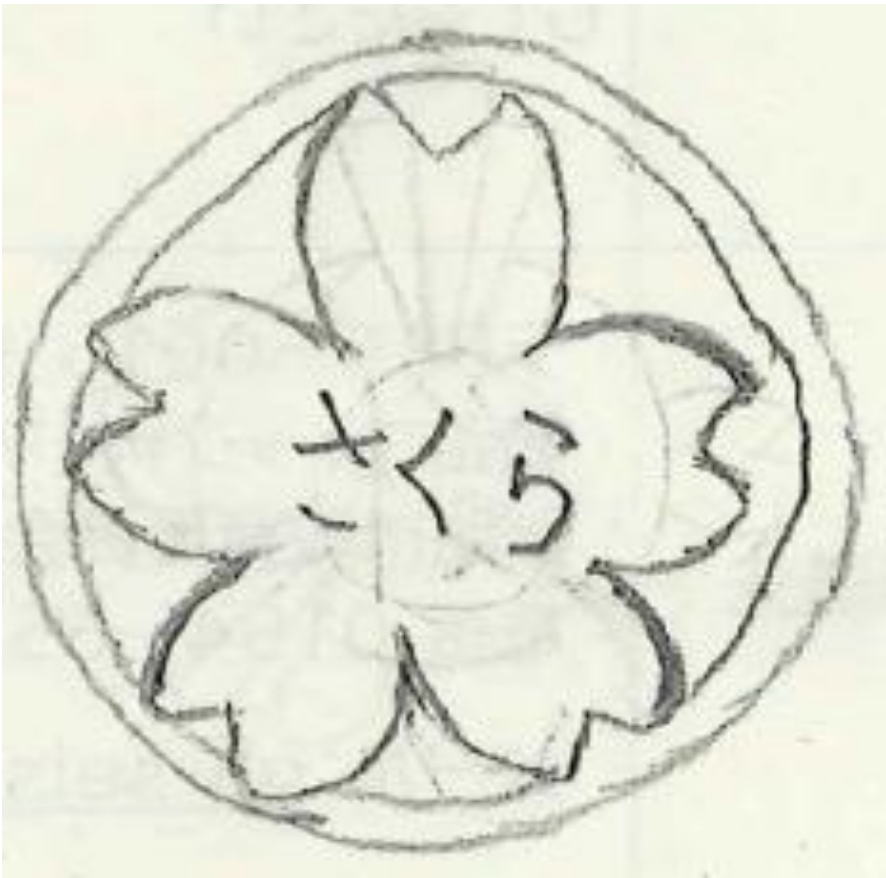
No.	応募デザイン	デザイン理由	応募者区分
5		海がキレイだから	生徒
6		元々の桜中のいいところをひきついでほしいという理由	生徒
7		太平洋をのぞむ小高い丘の上の学校であり、春には満開の桜が咲き乱れ、校名にもなっている「さくら」をメインのモチーフにした。	教職員
8		学校名のさくらをイメージした	教職員

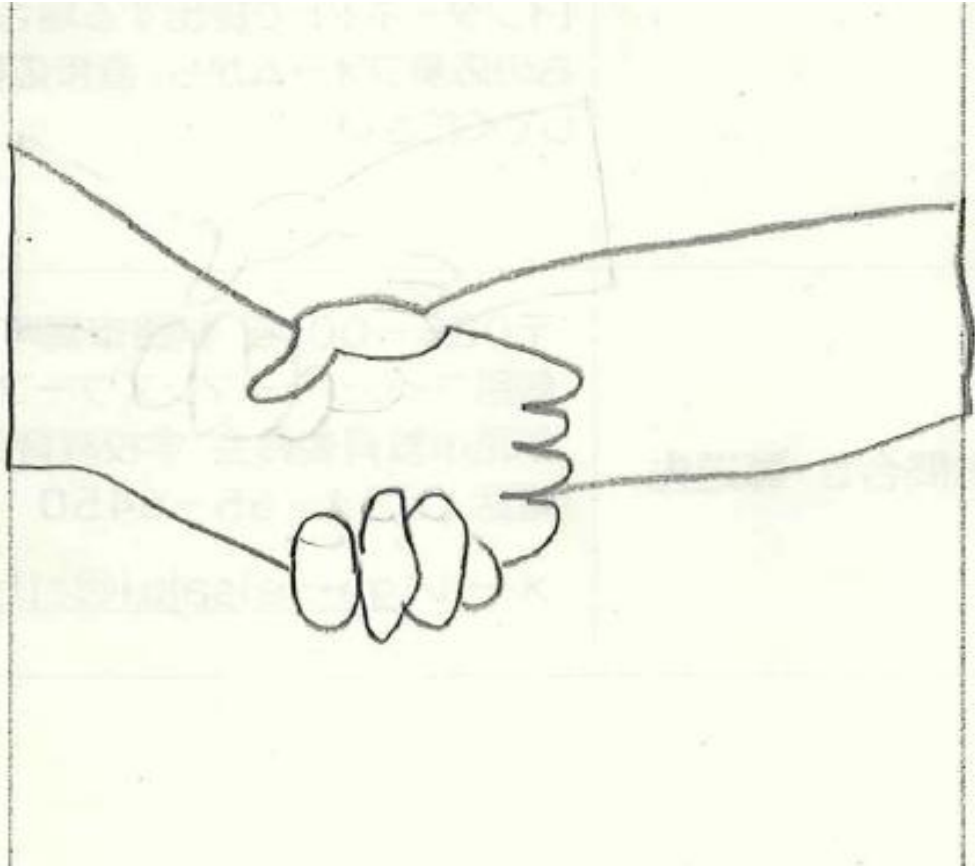
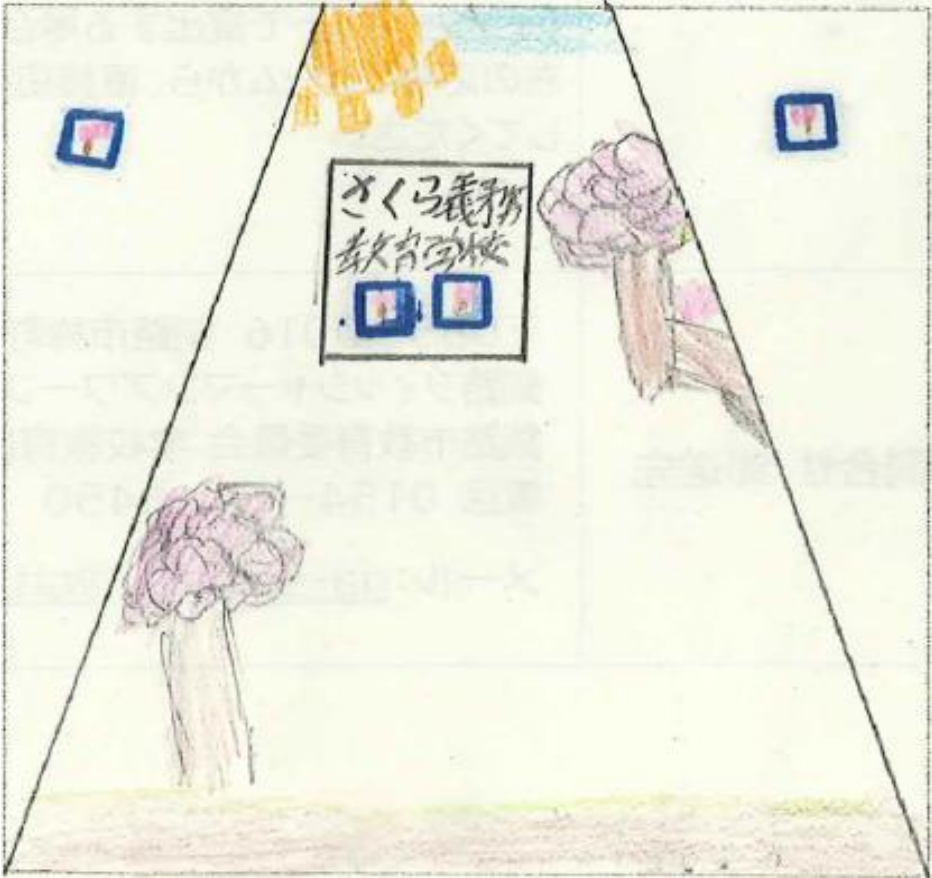
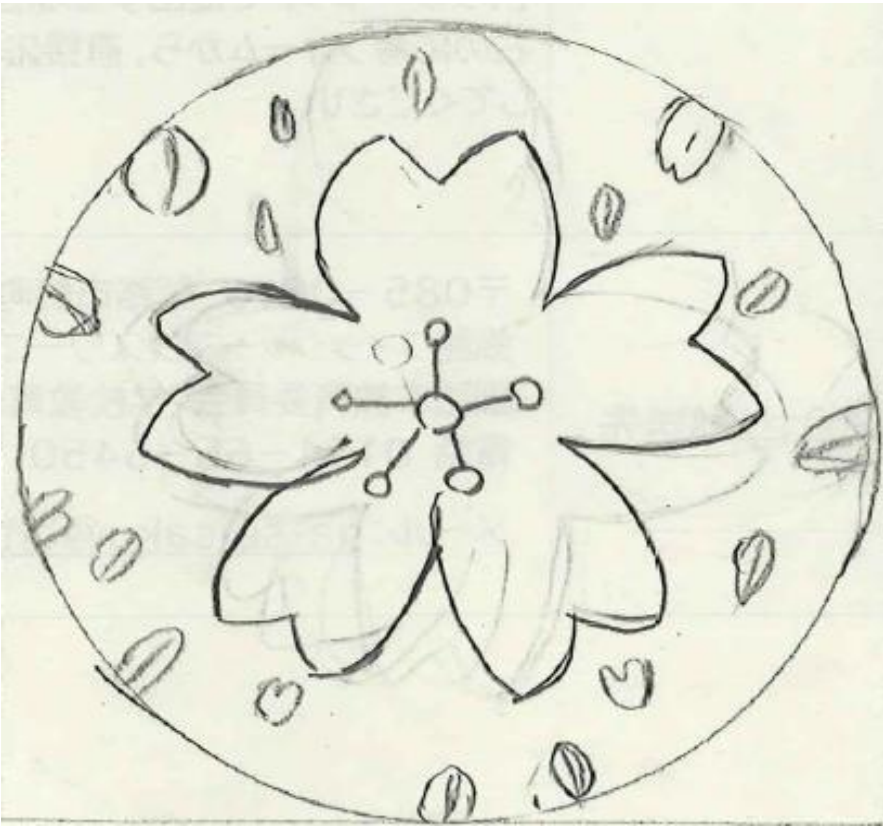
No.	応募デザイン	デザイン理由	応募者区分
9		学校名のさくらの花をイメージした	教職員
10		海、朝陽、そして中央に桜とし、3つの学校（+桂恋）と地域を思える校章とし、もう一つは、義務教育学校の義を、もう一つは、学舎としての学を示した	卒業生・地域住民
11		海、朝陽、そして中央に桜とし、4つの学校（+桂恋）と地域を思える校章とし、もう一つは、義務教育学校の義を、もう一つは、学舎としての学を示した	卒業生・地域住民
12		海、朝陽、そして中央に桜とし、5つの学校（+桂恋）と地域を思える校章とし、もう一つは、義務教育学校の義を、もう一つは、学舎としての学を示した	卒業生・地域住民

No.	応募デザイン	デザイン理由	応募者区分
13		①校名の「さくら」をイメージ 5つの花弁は「児童」「生徒」「教職員」「地域住民」「伝統・歴史」を意味し、中央で一つに重なり合うことで、豊かな教育環境を未来へ拓く ②円内周は桜が丘「丘」をイメージ 丘の真ん中（地域の中心）に学校が位置している ③青の弧線は太平洋の水平線、両サイドの赤い点は太陽をイメージ 校舎から見える水平線状を、太陽が左から右へ移動しながら常に子どもたちを照らしている	卒業生・地域住民
14		桜の花びらと花をやさしくあしらい、波のうねりと羽の広がりで包み込むような丸い形にまとめました。やさしさ・思いやり・見守り・未来への羽ばたきを表現しています。	教職員
15		桜の花と花びらをしっかりとあしらい、波の力強さと羽の躍動感を調和させ、伝統的で落ち着きのある雰囲気にもまとめました。調和・誇り・品格・未来への飛躍を表現しています。	教職員
16			児童

No.	応募デザイン	デザイン理由	応募者区分
17			児童
18			児童
19			児童
20		とりには自由にとぶということがこめられていて、あしたへむかってはしりだすということがある	児童

No.	応募デザイン	デザイン理由	応募者区分
21		桜のわくのぶぶんは桜ヶ岡といったら桜だと思ったので桜にしました。夕日と鳥のぶぶんはゆめにすすんでいくというのを想像して書きました。にじのぶぶんはきぼうといったらにじだと思ったのでにじにしました。草と花のぶぶんは自然でゆたかな場所をイメージしました。たいようのぶぶんは元気な子といういみで書きました。きつねのぶぶんはつよいといういみです。	児童
22		あさ日をイメージにまだ上のほうはよるでだんだんあさになっていくイメージにしました。太陽の中にシンボルのさくらをつけました	児童
23		ゆうめいじんにみてもらいたいからこれにしました。	児童
24		桜ヶ岡といったら桜がイメージとしてくるから大きく桜をかいて、釧路といえはの生き物をかきました。	児童

No.	応募デザイン	デザイン理由	応募者区分
25		おだやかにいてほしいから	児童
26		桜ヶ岡地区にあるのでまわりを桜にしました。さくらは、「やさしく」したのがくねんにやさしくするため、ラベンダーは、なにがあって「すがすが」 <u>よくする</u> <u>ため</u> 、ゆう日は、「キラキラかがやく」自分の心をかならずもつため、つるは、自分のゆめに「はばたく」、きつねは、「元気よく」学校にくるため。本は、ちえをたくさんふくらませる。こんな心や、きずながあればいいとおもいこれをつくりました。	児童
27		さくらぎむ教育学校のさくらというもじをいれたかったのでこの校章にしました。	児童
28		太陽をイメージして書きました。なぜなら、「ねむいな～」と思う子にも、このデザインを見たら、「がんばれるぞ」と思っしてほしいからです。	児童

No.	応募デザイン	デザイン理由	応募者区分
29		太陽は朝陽の名前かられんそうし、波やカモメは東雲の校章から、桜は桜が丘中学校の名前やさくら義務教育学校の名前からきています。	児童
30		さくら、学校に、いる、せいと、みんなが、年れいとわず、仲良くしてほしいからです。	児童
31			児童
32		朝陽小と東雲と桜が丘中は桜のイメージがあったので桜のマークにしました。	児童

No.	応募デザイン	デザイン理由	応募者区分
33		学校名にさくらが入っているから桜の花と桜の葉を描きました。自然を入れたかったので葉っぱも描きました。	児童
34			児童
<u>応募要領にある5つの条件</u> ①連想力 学校名や学校の個性をイメージできるか ②親しみやすさ 優しさ、柔らかさを感じるか ③独自性 他校との差別化がなされれているか ④視認性 モノクロや拡大縮小しても問題ないか ⑤実用性 校旗、制服・ジャージなど、多様な媒体に対応できるか			